



2024年9月1日発行

第 124号

事務局 〒161-0033 東京都新宿区下落合
1-3-16ジョリーメゾンヌベル下落合205

TEL/FAX 03-6457-3921
E-mail n.s.e.g@d7.dion.ne.jp
<http://www.seishineisei.gr.jp/>

〈目 次〉

日本精神衛生学会第40回大会のご案内……………	1
ご挨拶……………	2
日本精神衛生学会第40回大会 開催概要……………	3
2024年度 研修報告……………	6

日本精神衛生学会第 40 回大会のご案内

- テーマ 『若者のメンタルヘルス 今後に向けて学会 40 年を振り返る』
- 対面開催 2024 年 12 月 14 日（土）～15 日（日）
- オンデマンド配信 2025 年 1 月 15 日（水）～2 月 28 日（金）
- 大会長 中野 良吾（創価大学教育学部准教授）
- 事務局長 高下 梓（松本看護大学看護学部）

- 日本精神衛生学会 第 40 回大会 HP <https://jamh40th.jimdofree.com/>



ご挨拶

日本精神衛生学会第40回大会は、東京都八王子市の創価大学で開催することになりました。

今大会のテーマは、「若者のメンタルヘルス」と「今後に向けて学会40年を振り返る」の2本立てです。前者は、松本俊彦先生・飯村周平先生・ト部裕介先生をお迎えして、若者のメンタルヘルスに関わる近年の様々なトピックをご講演いただきます。後者については、当学会のこれまでとこれからをざっくばらんに語り合う場を設けるべく、シンポジウムや特設コーナーを企画しています。

開催形式は、対面（12月）とオンデマンド配信（1～2月）を併用します。東京での対面開催は、約6年ぶりです。皆様とともに学会創立40周年をお祝いできるよう準備を進めてまいります。

師走のお忙しい時期とは存じますが、大会関係者一同、八王子へのご参集を心よりお待ち申し上げております。

第40回大会長 中野 良吾

第40回大会事務局長 高下 梓

●八王子大会の魅力

創立40周年記念 特設コーナー	・第1回～第40回までの歴代大会の展示コーナーを設けます。 ・学会誌「こころの健康」のバックナンバーを販売します。 過去の貴重な学会誌を格安で入手できる、またとない機会です。 ・歴代大会長とお話できるチャンスがあるかもしれません（?!）
各種ポイントの充実	・臨床心理士のポイントおよび日本精神神経学会専門医単位は、従来の大会と同様に取得できます。 ・認定産業医研修も第38・39回大会に続いて開催します。 ・日本公認心理師協会「テーマ別研修」に、当学会大会で初めて申請中です。 ※ポイントの取得には条件等がございます。 詳細は大会ホームページの最新情報をご確認ください。
対面参加者に 抄録集・記念品 計5点をお渡し	・抄録集には、「歴代大会リスト」を掲載します。 ・お渡しする記念品は、なんと4点！ 内容は、次号ニュースレターでご案内します。お楽しみに… ※PDF版の抄録集は、参加者全員に配布します。 対面会場の欠席者への郵送対応はいたしません。ご了承ください。

日本精神衛生学会第 40 回大会開催概要

●おもなプログラム

大会長講演

「若者のメンタルヘルス 今後に向けて学会 40 年を振り返る」中野 良吾（創価大学教育学部准教授）

特別講演

「若者の自傷行為と市販薬乱用」松本 俊彦（国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部部長 薬物依存症センター センター長）

教育講演 1

「HSP ブームの光と影」飯村 周平（創価大学教育学部講師）

教育講演 2

「労働者の健康と睡眠」影山 隆之（大分県立看護科学大学）

教育講演 3

「ストレスチェックを活かした職場環境改善」真船 浩介（産業医科大学 産業生態科学研究所）

教育講演 4

「若手教員のメンタルヘルス（仮題）」ト部 裕介（関東中央病院 メンタルヘルスセンター）

※教育講演 2・3 は、認定産業医研修の対象になる講演です。

学会創立 40 周年記念 特設コーナー

- ・歴代大会ポスター・ちらし等の展示
- ・学会誌「こころの健康」の展示・販売

懇親会

日時：12 月 14 日（土）18:00～20:00

場所：[京王プラザホテル八王子](#)（立食形式）

定員：50 名

●一般演題の募集のご案内

発表形式：口演形式、ポスター形式

発表資格：責任発表者が本学会の会員であり、年会費を納入済みであること

登録方法：大会 HP の演題登録フォーム（Google フォーム）より送信

演題登録期間：7月1日（月）～9月30日（月）23:59

抄録原稿提出：10月15日（火）～11月15日（金）23:59

●大会参加費

参加形態	種別	参加費	Peatix 販売期間	申込
【事前・オンライン申込】 大会参加（対面＋オンデマンド）	会員	5,000円	2024/7/1（月）10:00～ 2024/12/9（月）23:55	Peatix 対面＋ オンデ マンド用 ページ
	非会員	6,000円		
	学部生・院生	2,000円		
【事前・オンライン申込】 認定産業医研修（対面、100名） ＋ 大会参加（対面＋オンデマンド）	会員	5,000円	2024/8/26（月）10:00～ 2024/11/15（金）23:55 ※事前申込のみ	
	非会員	7,000円		
懇親会 会場：京王プラザホテル八王子	一律	決定しだい公表いたします		
【対面大会当日・現地申込】 大会参加（対面＋オンデマンド）	会員	6,000円	対面会場にて当日受付（12/14-15）	
	非会員	7,000円		
	学部生・院生	2,000円		
【対面大会後・オンライン申込】 大会参加（オンデマンドのみ）	会員	5,000円	2024/12/16（月）10:00～ 2025/2/15（土）23:55	Peatix オンデ マンド用 ページ
	非会員	6,000円		
	学部生・院生	2,000円		

※オンデマンド配信は、演者より承諾が得られた演題について、2025年1月15日（水）～2月28日（金）に配信する予定です。なお、認定産業医研修および一般演題のオンデマンド配信はございません。

※オンデマンド配信のみの参加登録については、今後の大会ホームページの情報をご確認ください。

●事前参加登録の方法

- ・事前参加登録は、Peatix にて承ります。

Peatix（大会参加申込のトップページ） <https://jamh-taikai.peatix.com/>

- ・対面会場での大会当日受付は、料金が異なりますのでご注意ください。
- ・2024年7月時点でお申し込みいただけるのは「大会参加（対面参加＋オンデマンド配信）」です。
「大会参加（オンデマンド配信のみ）」、「懇親会参加」、「認定産業医研修＋大会参加」をご希望の方は、申込開始までお待ちください。
- ・「コンビニ / ATM 決済」利用の場合、申込・入金期限は、上記期限の1日前です。
- ・申込期間（販売期間）は、システムの仕様により15分程度前後することがございます。



●Peatix からの参加登録に関するご案内

- ・はじめて Peatix を利用される方は、お申し込み前に Peatix アカウントを取得（新規登録）していただく必要があります（Peatix アプリのダウンロードは必須ではありません）。
- ・大会参加申込後、Peatix から通知メールが届きます。Peatix からの通知メールや、大会からのご案内は、Peatix アカウントとして登録したメールアドレス宛に届きます。
- ・入金済のチケットのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。

●各種ポイント・単位について

- ・**臨床心理士 資格更新ポイント**：本大会への参加形態に応じたポイントを申請することができます。
- ・**日本精神神経学会 専門医単位**：対面またはオンデマンド配信での参加で B 群 3 単位が付与されます。
- ・**認定産業医研修**：事前参加申込（先着 100 名）のうえ、対面会場にて教育講演 2 および教育講演 3 をすべて受講された方に生涯研修（専門）2 単位が付与されます。
- ・**日本公認心理師協会 専門認定制度（テーマ別研修）**：対面参加に関して、分野共通 2 単位を取得することができます。大会会場にて参加証明書をお渡ししますので、参加申込時に希望の旨をご登録ください。なお、専門認定制度により認定専門公認心理師／認定専門指導公認心理師として認められるのは、日本公認心理師協会の正会員であることが条件となりますのでご注意ください。

※各種ポイント・単位に関する詳細や最新情報は、[大会公式ホームページ](#)をご覧ください。

●会場アクセス

創価大学教育学部棟（〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236）

駐車場のご利用はできません。JR 八王子駅北口・京王八王子駅から、西東京バスをご利用ください。

- ・創価大学正門東京富士美術館行き
- ・創価大学循環
- ・創価大学栄光門行き（直通）

詳しい経路や時間帯は、
西東京バス HP をご覧ください。

<https://www.nisitokyobus.co.jp/>



大会に関するお問い合わせは、「第 40 回大会ホームページ」→「お問い合わせ」よりお問い合わせください。



●第1回研修会:2024年6月30日(日)13:30~16:00、対面開催

「ひらく・かんじる・よみあわせてみるワークショップ

～絵本を通じてメンタルヘルス不調をかかえる親と子を支援する～」

講師: 上野 里絵先生(聖徳大学)

北野 陽子先生(NPO法人ふるすあるは)

参加者: 22名

今年度初の研修は、親の心の健康の課題がテーマでした。心の不調を抱える親の「子どもにどうしてあげればいい?」という疑問、子どもの「ぼくのせいかもしれない」という不安、対応を模索する専門家の悩みへ、絵本を活用した支援を実践的に学ぶ企画となりました。児童精神科医ソラントウス氏の絵本を翻訳した上野里絵氏、子どもを応援する絵本を作成している「NPO法人ふるすあるは」代表の北野陽子氏を講師として迎えました。前半は同法人の作画担当である細尾ちあき氏の読み聞かせから始まりました。講義では、専門家へのアンケートを踏まえた絵本の活用や、製作活動、子どもと絵本を使う際のヒントなどを学びました。後半は各グループで絵本を選び読み聞かせとロールプレイを行いました。参加者の感想や意見のシェアも活発で、充実した研修となりました。



●第2回研修会:2024年7月13日(土)10:00~12:00、オンライン開催(Zoom)

「家族ががんになった時～子どものグリーフに寄り添うために～」

講師: 大曲 睦恵先生(ルーテル学院大学)

参加者: 17名

親の心の健康の課題をテーマとした第1回研修会に続いて、第2回研修会では家族が身体の病気になった時の子どもの支援をテーマとしました。チャイルド・ライフ・スペシャリストの大曲睦恵先生を講師に招き、オンラインで開催しました。

前半は、病気による家族内の変化、子どもの発達段階による病気理解や支援方法、グリーフ反応など理論的に解説されました。後半は、絵本や人形、アートなどを使ったサポートの方法について具体例を交えて実践的に学びました。質疑応答も含めてあっという間の2時間でした。

入院している父/母にしてあげたいこと
(言語的表現があった事例)

発達段階	言語表現
学童期 (n=15)	●プレゼント、病室の飾りなど(3名) ●傍にいてあげたい(3名) ●お手伝い(4名) ●病気を治してあげたい(3名) ●自分が元気でいる、ちゃんとする(2名)
思春期 (n=14)	●傍にいてあげたい(8名) ●お手伝い(4名) ●自分が元気でいる、ちゃんとする(2名)

※ 本調査は、佐野智子(2012)「がんが家族の子どもへの支援の中で表出された言語的・非言語的表現内容の検討」
日本小児科看護学会誌、14(15)、886-897より。



【今後の研修会のご案内】

●第3回研修会:2024年10月20日(日)13:00~16:00

講師: 児玉 久仁子先生(東海大学医学部看護学科/医療法人社団有隣会わかさ病院 医療相談室)

●第4回研修会: 日程調整中、2025年1~2月の予定